

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	本庁舎維持管理費				
担 当 課 係 名	角館地域センター総合窓口 課	総 務	係	作成者	本田俊彦
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	計画達成のため			総合計画の ページ
	基本計画	行政運営の効率化			
	主要施策	新庁舎建設・民間委託、民営化の推進			106
予 算 費 目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 財産管理費	
事 業 期 間	平成 19 年度 ~ 平成 19 年度		新規 / 継続の区分		継続
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等					
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	市民への行政サービスを提供するための施設
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	市民、職員が安全かつ快適に利用ができ、市民に安定した行政サービスの提供を行う
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	庁舎の維持管理のための修繕や警備及び保守点検

【事務事業の推移】

（単位：千円）

		項 目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	庁舎面積（角館・西側・中町庁舎）	m ²	2,517.70	2,517.70	
	成果指標	光熱水費 + 燃料費 / 職員数	円	63,759.70	64,864.63	
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			13,255	16,506	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		13,255	16,506	
	人件費 (B)		—	7,853	8,071	
		職員数	—	1.0	1.0	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
		(A) + (B) 投下コスト	—	21,108	24,577	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト (円)		—	8,384	9,762	
			—			
	市民1人当たりのコスト(円)		—	662	783	

【事務事業の今までの成果】

角館庁舎、西側庁舎、中町庁舎施設の維持管理のための修繕、保守点検及び清掃作業
中町庁舎屋根改修工事

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	庁舎の壁やサッシ、西側庁舎の非常階段等の老朽が著しいが、角館庁舎の今後の利用について、明確になっていないことから随時必要に応じて対処する
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
C	庁舎の老朽化や分庁舎方式のため維持管理については、相当の経費が掛かっていると思われる。今後は、新庁舎建設を含めた本庁舎方式の検討などにより経費の削減を図る必要があると考える。

